



雪入川に響いた 親子の 笑い声と歓声 ～親子つり大会～ 市子ども会育成連合会主催

《親子つり大会成績》(敬称略)

- ◎総重量
- 優勝 11.60kg 香取祐輝・孝幸(佐賀小)
- 準優勝 9.80kg 川崎達樹・和美(下稲吉東小)
- 第3位 7.10kg 山崎雄也・勝(下稲吉小)
- 第4位 6.72kg 宮崎泰雅・伸明(牛渡小)
- 第5位 6.50kg 床枝 純・馨(新治小)

- ◎大きさ
- 教育長賞(大物賞) 34cm 市ノ澤太陽(下稲吉東小)

新 緑が香る初夏の雪入川で毎年恒例となった「親子つり大会」が5月31日に行われ、約250人の親子が参加しました。大会は、市子ども会育成連合会主催で20年以上続く人気の行事。

参加した親子は、つり針にイクラやブドウムシなどの餌を付け、糸を垂らして、放流されたニジマスを釣り上げようと集中して竿先をみつめていました。釣れた量に差はあるものの、家族で食べきれないぐらいの量を持ち帰りました。参加した男の子は「帰ったら釣ったニジマスでバーベキューをやります。自分で釣った魚を食べるのが初めてなので楽しみ」と話してくれました。家族で楽しく雪入川の自然にふれあった一日になりました。

》写真で振り返る合併10年



勇壮な姿で、多くの観光客を魅了している「帆引き船」

帆引き船発祥の地であるかすみがうら市が「未来に残したい漁業漁村の歴史文化財産百選」に認定されました。これは水産庁が平成18年2月17日に発表した百選で、全国に残る歴史的・文化的に価値の高い施設や史跡などの文化遺産を対象に選定されたものです〔広報かすみがうらNo.13〕。

》市民学芸員雑記帳

その後の天狗党事件

幕末の天狗党事件では823人の処分が下されました。その人たちの一部は歴史に名を残し、後には官位を賜った人もいます。しかし、同じ命でも罪咎も無いその家族や親類、幼い子どもまでもが投獄され、虐待、飢え、寒さ、拷問に耐え、最後には仲間の斬首を見届けながら、亡くなった人たちもいます。その人たちの心痛は志士たちの斬首よりも厳しくつらく悲しかったことと思われます。その中には農民も多く含まれていたことも忘れてはならないと思います。現在、郷土資料館ではその激動の時代を動かした郷土の天狗党や新選組の志士たちの特別展を開催しています。必ず心に響くものがあると思いますので、是非お越しください。〔桂木郁夫〕

千代田短歌会

限りある命の中に限りなき夢みる吾に射す光あれ
ひとすしに挑みしもの気高きよ勝敗超えて心揺らせし
いしらに芽吹き初めたる山肌に唯あはあはと懼ふ春の日
車椅子の人も見に来て袋田の滝の八割凍結しており
さらさら大雪かむる梅が枝に花芽しつかと春暖待ちるる
霜やけの両の手をみて温めくれし祖母懐かしむ傘春すぎても
届きたるをみ解く手もどかしく「越の白杵」甘く匂へり

- 橋本とし
- 中島良平
- 遠藤富重
- 大西周
- 目黒しづ子
- 宮本和子
- 的場登志子

出島短歌会

須磨明石海岸線と弟とドライブの夏 永久の列れ路
散る桜残る桜も散る桜各の散るのほいの日ならむ
壊されし町のゆうやみ抱かんと骨に触れあうしじまが来る
ジャムつくる季節になりてまちわびる今年もこない花栗の実よ
たんぼはの冠毛風に誘はれていずこにゆくや今朝は旅立ち

- 小室貞江
- 名倉親子
- 岡田恭子
- 浜田留子
- 飯島ヒロエ
- 櫻井清風
- 石塚清
- 吉田正道
- 沽野はつ子
- やまぐらいつむ
- 田能幸雄
- 菅谷味子
- 渡辺静江

投稿作品(俳句・短歌・川柳)を募集しています。
7月7日までに情報広報課(霞ヶ浦庁舎)へお願いします